



【令和元年6月号】

清水小学校

校長 高井正樹

大切な命を守るための「防犯教室」

先月、川崎市多摩区で、無差別殺傷により小学生の尊い命が奪われるという悲しい出来事がありました。また、数年前のことですが、管内の小学校に刃物を隠し持ったOBが来校するという間違えば大惨事という出来事もありました。どんなに気をつけていても、子どもが一人で見知らぬ人と出会ってしまうときはあります。その人が悪い心を持っていたとき、子どもたちは自分の命を自分で守らなければなりません。

学校ではそうした場合を想定して、毎年不審者侵入を想定した避難訓練に併せて防犯教室を開いています。

講師である新得警察署の方によれば、不審者が嫌がるのは、声をかけられることだそうです。道で出会った人に元気よく挨拶をしている本校の児童は、その点で合格です。



また、事件に巻き込まれそうになったら大声を出して助けを呼ぶことがよいそうです。相手がひるむくらい大声が出せばいいことなすね。防犯教室では実際の場面を想定して、不審者から距離を置き、大声を出して逃げる訓練を行いました。このような事態が起こらないことが何よりですが、万が一に備え、自分の命は自分で守れるように、日頃から元気な声で挨拶をすることを子どもたちに身につけさせたいですね。

御影小学校

校長 清水 弘

よりよい学校環境に～春の愛校日

5月18日(土)にPTA行事の「愛校日」がありました。親子と教職員が協力して、花壇の花植え、ごみ拾い、ガラス拭き、枝の剪定、グラウンドの草取り、落ち葉拾いなど、多くの作業をしていただき、学校の環境がきれいになりました。学校のために時間を割いてくださった保護者の皆様、大変ありがとうございました。おかげさまで、よりよい環境のもと、

子どもたちは学校生活を送ることができています。

また、作業後には、PTA厚生部主催の「懇親会」がありました。焼肉を囲んで、新会員歓迎の余興も含め、楽しい会にいただき、ありがとうございました。



児童会「健康委員会」の児童が花壇のデザインを考え、愛校日に6年生が花の苗を植えました。

PTA のほかに児童やその弟妹も参加してくれました。

清水中学校

札幌交響楽団岩崎弘昌さんによるご指導

6月6日（木）清水町文化センターにおいて、アンサンブルグループ「奏楽SORA」によるロビーコンサートが開催されました。4人の演奏者のうちの一人、札幌交響楽団の岩崎弘昌さん（オーボエ奏者）がコンサートの直前に本校吹奏楽部の指導に来ていただいたのです。多くの人たちに生の演奏を楽しんでほしい、またふるさと北海道の若い学生の皆さんにも感動を与える演奏をしてほしいと、指導していただけることとなりました。

熱心な指導に生徒たちも引き込まれました。間近で見る聴くプロの音色に生徒の眼は輝き、いただいたアドバイスによる音の変化に驚いていました。このように直接指導いただける機会はたいへん貴重です。生徒の笑顔がとてもすてきでした。岩崎先生、本当にありがとうございました。



（教頭 須藤正博）

～Never give up!～ 第49回体育祭

5月25日に第49回体育祭が開催されました。気温が30度を超える中、生徒たちは「Never give up!」のテーマのもと最後まであきらめことなく全力でパフォーマンスを見せてくれました。



2週間の特別時間割の出だしは、クラスやチームに様々な課題があったらと察します。時間をうまく使えず「悩む」「困る」ところから始まり、どうやるのが良いのか「気づき」「考え」それを乗り越えていく姿が過程で見られました。そして最後はクラスとして、またチームとして「やりきった」と胸を張れるまでに成長したと思います。この体育祭の活動を通して、初めてでわからないことだらけの1年生は、いつの間にか声を掛け合い励まし合いながら取り組める集団に、中堅学年の2年生は、昨年の経験をもとに持ち前の元気とパワーで一致団結して力を発揮する集団に、最高学年の3年生は、全校生徒をまとめることに最初は戸惑いながらも、リーダーを中心に学校全体を考える集団に成長しました。御中生一人一人が、「気づき、考え、行動できる生徒」に1歩近づけたのではないかと思います。

体育祭で学んだことや身に付けた力を、今後の生活の中に生かして行ってほしいと思います。



「おやじの会」あいさつ運動、さわやかに！



体育祭の朝、今年も「おやじの会」の皆さんによるあいさつ運動が校門前でわれました。自転車で登校してくる生徒達に、お父さんの笑顔と「おはよう!」「体育祭がんばって!!」の力強い声がかかり、生徒たちも自然と笑顔であいさつを交わしました。

御影地区は普段から、お父さん達を含めて多くの方に積極的にPTA活動に参加いただいています。色々な場面で、学校や子どもたちのためにと活動していただけることに感謝しています。

(教頭 田代佳子)

ソフトテニス部と陸上部が全道大会出場！

5月23日～25日、高体連十勝支部集約大会が行われ、出場した本校の各部は各会場で大いに健闘しました。結果、二つの部の5名が、ともに帯広市開催の全道大会への出場権を得ました。

ソフトテニス部は、6月4日からの全道大会に出場、1回戦で小樽潮陵高校のペアに(4-1)で勝利しました。続く2回戦で残念ながら敗退したものの、全道大会で1勝する目標を達成し、胸を張って帰ってきました。

陸上の全道大会は、6月18日から帯広の森陸上競技場で開催されます。本校の選手が自分との戦いに勝ち、活躍することを願っています。

○ソフトテニス部（男子ダブルス）

太田 幸輝さん（3年次、帯広市出身）

私はこれまで全道大会に出場することを夢見て日々練習を積み重ねてきました。そして、高体連支部大会では第1シードの選手を4-1で倒すことができました。ですが、全道大会に出場して感じたのは、レベルが違うなということです。少し悔しいです。

鳥井 洋助さん（3年次、新得町出身）

支部大会では、第1シードのペアと対戦し、みんなの応援のお陰もあって勝利することができ、すごく嬉しく感じました。全道大会で一勝でも多く勝てるように努力をしてきたので、自分の力を充分に出したいと思います。

○陸上部

今岡 優真さん（3年次、芽室町出身） 種目：5,000m 競歩

私は、6月21日（金）に行われる5,000m競歩に出場してきます。この種目は、他のトラック種目とは違い、厳しいルールが規定されている難易度が高い種目ですが、ベストを越えられるよう努力します。

森谷 茜さん（3年次、新得町出身） 種目：円盤投げ

私は3年連続での全道出場を果たしました。今年は地元での開催でもあるので、自分の実力を発揮しやすいと考えています。全身全霊をかけ、自己新記録を目指して全道大会に臨みたいですね。

久保田乙羽さん（3年次、芽室町出身） 種目：やり投げ

支部大会では、自分の自己ベストを更新することができず残念でしたが、全道大会では、他の学校の人たちと勝負していき、自己のベストを越せるような結果を残したいです。応援よろしくお願いします。



【ソフトテニス部】



【陸上部】

地域のイベントに参画！

6月9日（日）、十勝若牛アスパラ祭に本校の生産技術系列が出店しました。食品分野で学ぶ生徒は、ピザ生地に地場産のアスパラなどをはさんだトルタの提供を、産業分野で学ぶ生徒は、多肉植物の鉢植え体験を行いました。どちらのブースにも多くの方々に来ていただきました。本校生徒も、日常の授業での学習をもとに地域の方々とふれあう機会を通して、新たな課題を見つけ、今後の取組への意欲がさらに高められました。

また、今年度は、全校生徒から募った生産技術系列以外の生徒も手作りピザ体験のブースに協力しました。体験する大人や子どもに丁寧に接し、一生懸命サポートしていました。清水高校で学ぶ生徒たち自らが主体的に、地域への貢献活動に関わることの大切さと楽しさを感じた一日になりました。こうした機会を与えていただいた関係の皆様には感謝いたします。



【生産技術系列食品分野のブース】



【生産技術系列産業分野のブース】

晴天の中…春の遠足

昨年引き続き、今年も朝からお日さまが顔を出し、園児同士で手をつないで園を出発することができました。

年長組と年中組のペア。年少組は先生たちと手をつないでの春を見つけながらの楽しい一時となりました。途中の水分補給休憩を、辻屋さんのお店の前でさせていただき、公園で待つお母さんたちの下へ急ぎました。近づくとな年少組は一齐に「おかーさ〜ん」と何度も大きな声でアピールしていました。



クラスごとのカリオン前での写真撮影のあと、文化センターに入りました。この日は晴れていたのですが、前日までの雨で芝生がぬれていたため、ゲームは中で行いました。3グループに分かれ『フープくぐり競争』『なかよしゲーム』をし、おやつタイムでは親子でゆ

っくりすることができました。休憩後は『ネイチャーゲーム』を行いました。工夫を凝らしたアトラクションが大盛況で、時間を忘れて楽しむことができました。解散後にはお弁当タイムをされていたご家庭もあり、すがすがしい季節を堪能することのできた一日となりました。



運動会の練習が本格化

今年は例年になく、気温が高い日続いています。昨冬の小雪の影響でしょうか、グラウンドの水分が不足しているので、乾いた土が舞い上がり



四苦八苦しています。9時過ぎから私と教頭先生で1時間程度水撒きをして、少しでも土埃の少ない状態で練習をしています。先週からはグラウンドで、開会式やリレーの練習をしています。たんぼぼさんからばらさんまで紅白に分かれて全員リレーを行いました。日に日に走り方やバトンパスが上手になってきています。暑い中での練習ですので、脱水・熱中症にならないように、水分をこまめに摂ることや休憩を日影でとることなど気を付けています。6月23日の本番目指して頑張っています。



コミュニティ・スクールがいよいよスタート

5月14日(火)と16日(木)に清水・御影の両小学校で、コミュニティ・スクール委員会が開催されました。

学校と地域が力を合わせて未来を担う子供たちを育むため、学校運営協議会制度を導入した学校をコミュニティ・スクールといいます。

清水町におきましては、地域総がかりで子供たちを育む体制をつくるため、これまで取り組んできた“しみず「教育の四季」”をさらに推進するかたちで、コミュニティ・スクールがスタートすることとなりました。

町を清水と御影の2ブロックに分かれて委員会が開催されました。各委員会とも、各学校等の経営方針が説明され全体で承認しました。

また、委員会としての年度目標として社会全体でどう子ども達を育てていくかを「しみず「教育の四季」”を基に、家庭・学校・地域の具体的な目標として真剣に論議されました。今後は、両委員会で作された意見を基に全町的な目標を立て取り組みを広めていきます。



清水 CS 委員会の様子



御影 CS 委員会の様子



(コミュニティスクール コーディネーター 上出 進)



しみず教育の四季

家庭・学校・地域が連携して町民総ぐるみで「12の窓」から
感性あふれ、表情豊かな子どもを育てる

夏〜かぐわしい香りの中で 志(夢)大きく高く

家庭・学校・地域
今月の取組

かけよう かわそう
みんな元気に
笑顔で挨拶